

創立百二十周年

おめでとうございます

節目をひとつ経るごとに

また新たな歴史と伝統が

加わることが楽しみです

益々のご発展を

お祈り申し上げます

第五代同窓会長

小岩井 永子

(本科四十二回)

創立百二十周年おめでとうございます

百周年のお祝いをしたのが

つい先日のように思い出されます

皆さまの今後の益々のご活躍ご発展を

お祈りいたします

第七代同窓会長 西澤 松美

(高三回)

母校創立百二十周年

おめでとうございます

心からお祝い申し上げます

歴史ある伝統の上にさらに

新しき伝統を重ね

とわはえ

永遠に栄えらんことを

お祈りいたします

第八代同窓会長

横山 宜子（高十回）



母校創立120周年 おめでとうございます

120年の前半の先輩方は、新設された松本高等女学校で学ぶことに誇りを持って、「青春の友よるところ」と歌いながら優雅で華やかに勉学にいそしむ一方、真理を求めて校長と団交を重ねた結果、校長を転任させたり、叡智と綿密な計画を練った上の行動力で《温良貞淑》の学校訓を反故にしたりなど、豊かな人間性と品格をもつ芯のある土台を築いて下さいました。

後半の昭和50年には男女共学制となり、後輩たちは協力し合って「愛と真理と人のみち」を大事にして、希望に燃えて勉学に部活に励み素晴らしい結果を残していています。

同窓会・蟻ヶ崎会の事業や活動は年々充実し活発になっているのもありがたいと思います。

尚、かつての M.I 校長先生は「県下でも本校ほど同窓会と学校が密着しているところはない。中信地方の“秘蔵っ子”として育てられたせいだろう」と語り、同窓生が母校に寄せる愛情が深いと伝えておられます。この嬉しいお言葉も含めて、母校と同窓会を誇りに思います。

第9代同窓会長 三澤禧美子 (高14回)



創立百二十周年
おめでとうございます
脈々と流れ続けている
母校の伝統を
絶やすことなく
次の世代にバトンタッチください
心の故郷
母校は永遠に母校です

第十代同窓会長 深澤友子
(高十九回)

蟻ヶ崎高等学校創立 120 周年

おめでとうございます。

先輩への感謝と

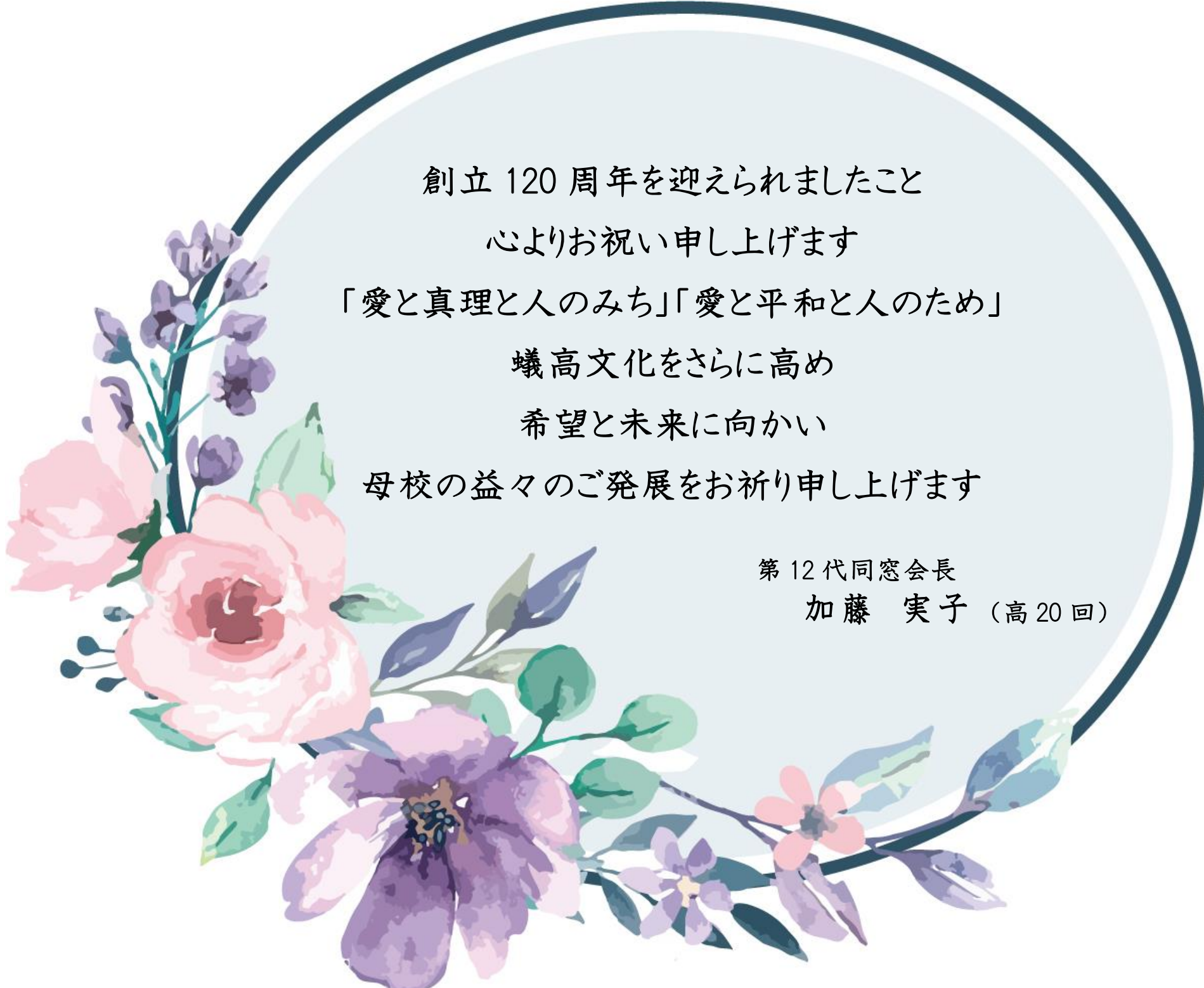
後輩への愛を込めて

お祝い申し上げます。

第 11 代同窓会長

片山 雅子

(高 16 回)



創立 120 周年を迎えられましたこと
心よりお祝い申し上げます
「愛と真理と人のみち」「愛と平和と人のため」
蟻高文化をさらに高め
希望と未来に向かい
母校の益々のご発展をお祈り申し上げます

第 12 代同窓会長
加藤 実子（高 20 回）